

個別施設計画

策定年月 R2.1

施設名	鑑識科学センター			所在地	岡山市北区富田町1丁目3-2		
敷地面積	2,070.94 m ²			棟数	6 棟 (計画記載対象 1 棟)		
延床面積	2,322.43 m ²				※対象は200m ² 以上の建物(車庫、倉庫等は500m ² 以上) ※公舎・寮は全て対象		
設置目的	犯罪鑑識、法科学の研究、法科学を応用する鑑定及び検査を行う庁舎						
【想定される自然災害】							
予想震度		6弱		津波		-	
				浸水		0.5m以上1.0m未満	
建築規制	市街化区域、商業地域、準防火地域 建ぺい率80%、容積率400%、後楽園背景保全地区高さ30m						
エネルギー使用量 (2018年度)	電気	ガス	水道	燃料	(-)		
	565,986 kWh	289 m ³	1,366 m ³	-	0		
管理上の特記事項	敷地は国有地						

1 施設内建物の概況

名称	本館棟		
築年(西暦)	1979年		
構造	鉄筋コンクリート造 4階		
建築面積	513.02 m ²		
延床面積	2066.11 m ²		
主要な用途 (室名等)	執務室 3室 248m ² 作業室等 26室 727m ² 会議室 1室 93m ²		
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 電力設備(非常用発電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備		
利用状況	高		
耐震性 ※1	有		
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	
	中性化 ※3	適	
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適	
	地盤沈下 ※5	適	
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	消火設備		

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≥0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜がある場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

2. 対応方針

(1) 施設全体の方針

老朽化が進んだ建物について修繕・改修を行い、使用を継続する。

(2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
本館棟	・設備等の定期更新を実施する。

3. 施設全体のスケジュール

(概要)

劣化が進んでいる設備等について順次更新を行う。

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
本館棟	設備等の 定期更新 (修繕・改修を含む)					屋根					
							自動火災報知設備				
								空調			
									屋内消火栓		
										非常用発電設備	
											外壁

4. 概算費用

総額 2億円(設備更新等)